



# 電気

**区民の方々の目線を第一に、  
皆さんが安心して利用できる  
公共施設をつくっていきたいです。**

主に公共施設の改修工事・改築工事の予算や技術的なルール(基準類)を管理する仕事を担当しています。これ以外にも、全般的に使用している施設保全システム(施設に関する情報を集約したシステム)の管理や公共施設の工事に伴うアスベストの調査発注業務なども併せて行っています。



私が仕事で  
**欠かせないモノ!**

## 作業服 (ヘルメット・安全靴を含む)

業務で改築工事の現場へ進捗確認に行く際は、作業服を着用します。安全対策のためにも欠かせない必要なモノです。



### 実際に大田区に入区して感じたことは

施設整備課や施設保全課は年齢層の幅広い職員が在籍しています。仕事で感じた疑問点や不安な点についていろいろな目線で意見を貰うことができる職場です。風通しが良く働きやすい環境だと感じました。電気職というと仕事の内容が固定的なイメージでしたが、入区してみると多様な仕事に携わることが分かり、モチベーションが向上しました。

### 今後の目標はなんですか

公共施設を利用する区民の方々の目線を第一に考え、より良いまちづくりに貢献できるように働きたいです。そのためにも、利用者や技術者の目線など広い視野をもって仕事に取り組める職員になりたいと思っています。大田区は閑静な住宅地から町工場、空港と地域によっていろいろな顔がある魅力的な街です。そんな魅力ある街をより良く、さらに活気あふれる街にしていきたいです。



石川さんの、とある1日  
AM 8:30~ AM 9:30~ PM 1:00~ PM 4:00~  
始業 スケジュール・メールチェック  
基準類の改正準備、改正内容説明  
関連部署への情報共有  
工事進捗確認  
打合せ資料作成、各種連絡調整

**多くの方の役に立っていることが  
肌で感じることのできる、  
そんな仕事にやりがいを感じます。**

小中学校の公共施設の新築・改修などにおける空調設備や給排水設備の設計・積算・工事監理を行っています。複合施設では多くの関係者が携わるため、さまざまな意見や要望をたくさんいただきます。それを整理し取りまとめ、設計図に落とし込み、工事で形にしていくところに難しさを感じています。



令和2年度採用  
企画経営部  
施設整備課  
石川さん

### 印象に残った仕事、達成感を感じた瞬間は

以前はメーカーで働いていましたが、自分の仕事が利用者の役に立っているのかが見えにくい環境でした。一方、大田区での仕事は、区民の方々との距離が近く、自分の仕事が世のため人のために直結していると肌で感じることができます。設計から担当した案件が竣工し、利用者の方々が喜んでくださった時にやりがいを感じます。

### 実際に大田区に入区して感じたことは

当初は地方公務員=硬い雰囲気のイメージが強かったのですが、全くそんなことはなく、とても明るい雰囲気の職場でした。また、ワーク・ライフ・バランスにも力を入れており、時差勤務や育児休暇などの制度も整っていることから、仕事と家庭、子育てを両立しやすく、大田区はおすすめの職場だと思います。

### 今後の目標はなんですか

もともと大田区は祖父母が長年住んでいた街であり、公共施設などのインフラ整備の仕事に携わりたいと考え入区を決めました。今は大田区を快適で住みやすい街にしてくことが目標です。そして「機械設備のことなら鹿窪に聞こう」と言ってもらえるような職員になるのが夢です。

AM 8:30~ AM 9:00~ PM 1:00~ PM 5:00~  
始業 スケジュール・メールの確認  
設計委託図面の確認、修正・変更事項のまとめなど  
担当工事現場にて定例会議に参加  
工事の確認事項のまとめ、上司への相談、事務処理など



鹿窪さんの、とある1日  
AM 8:30~ AM 9:00~ PM 1:00~ PM 5:00~  
始業 スケジュール・メールの確認  
設計委託図面の確認、修正・変更事項のまとめなど  
担当工事現場にて定例会議に参加  
工事の確認事項のまとめ、上司への相談、事務処理など

令和元年度採用  
企画経営部  
施設保全課  
鹿窪さん

私が仕事で  
**欠かせないモノ!**

## LED 懐中電灯

技術職は図面を見るだけなく、現場に出向き、自分の目で確認するようにと教わってきたため、前職から現場確認の際に使っています。

